

## 印旛郡市学校薬剤師会研修会 開催報告

千葉県学校薬剤師会  
印旛支部長 湯浅恵美子

with コロナで、目に見えない相手との闘いが続いている中、マスク着用・手指消毒・検温・換気・ソーシャルディスタンスの確保を徹底し開催しました。

日時：令和2年9月17日(木)19:30～21:00

場所：成田市保健福祉館

演題：学校環境衛生検査

～各検査項目の解説と事後対応について～

講師：千葉県学校薬剤師会 会長 畑中範子先生

7市2町で構成されている印旛支部は、学校数が193校、学校薬剤師数が88名、そのうち新任は4名です。

それぞれ市町によって検査項目も使用機器も異なる為、前もって各市町の代表に調査依頼をし、資料の参考としていただきました。

スライドには写真も含まれ、使い方の基本がよく分かり新人さんにもベテランさんにもとても分かりやすい資料でした。

検査項目の各論と、基準値を超えた場合の指導助言・対応のしかたなど、参考になるヒントも教えて頂きました。

おおよそ1日の8時間を学校で生活する児童生徒にとって教室という1つの閉鎖された空間は、快適であり正常でなければなりません。

児童生徒及び職員の健康維持のため、環境改善を図れるように活動しなければならないと再確認しました。

昨今、災害時に学校の体育館を避難所として使用することも多く学校教育の枠を超えて常日頃から備えを万全にすべきであると考えました。

検査機器を直接手にとっての体験の時間が、短くなる程の内容の濃い研修会になりました。

